

市長からのトピックス

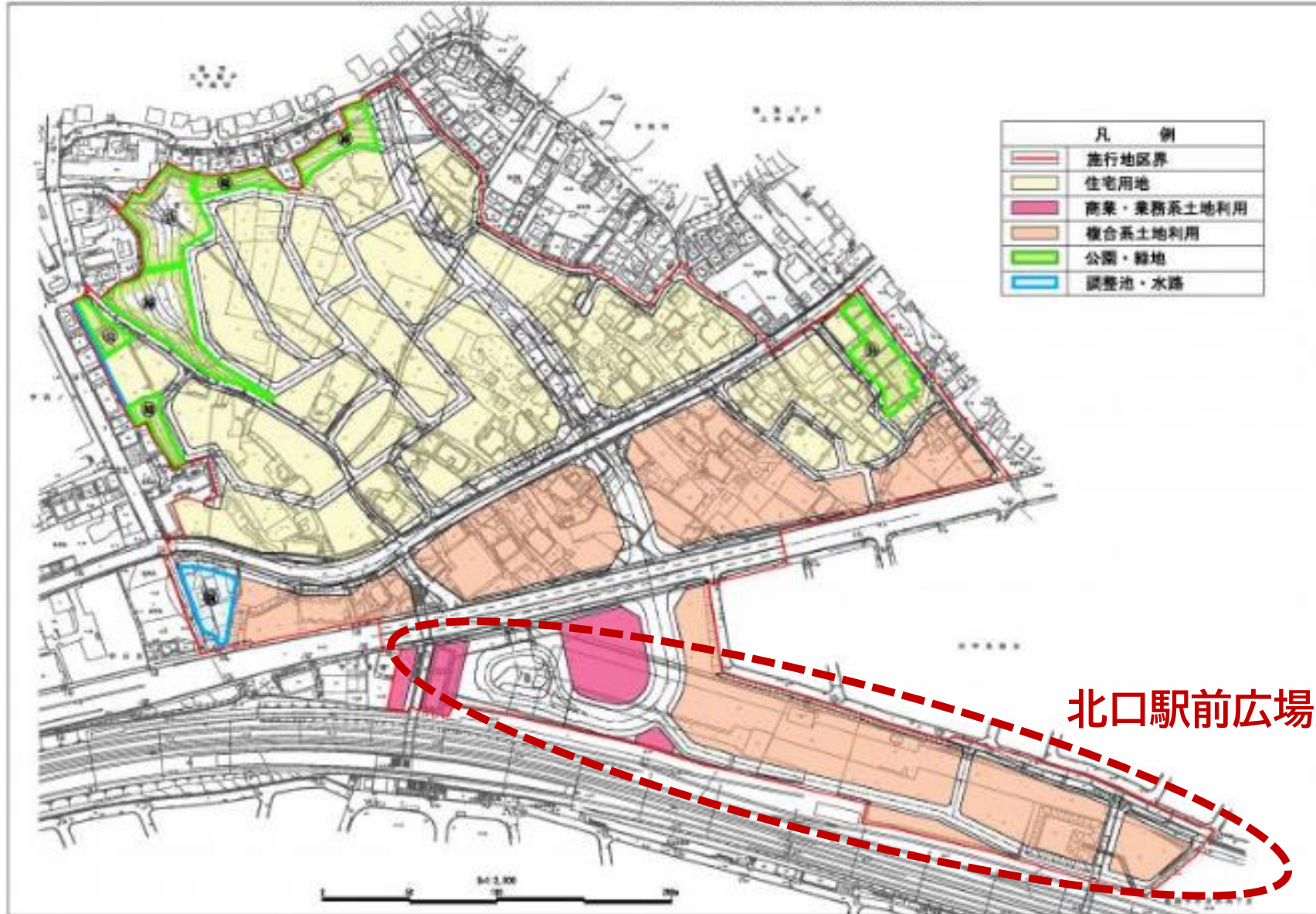
1. 北柏駅北口駅前のみちづくり
2. つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会の活動
3. 手賀沼花火大会2026寄附のご協力をお願い

令和8年4月21日

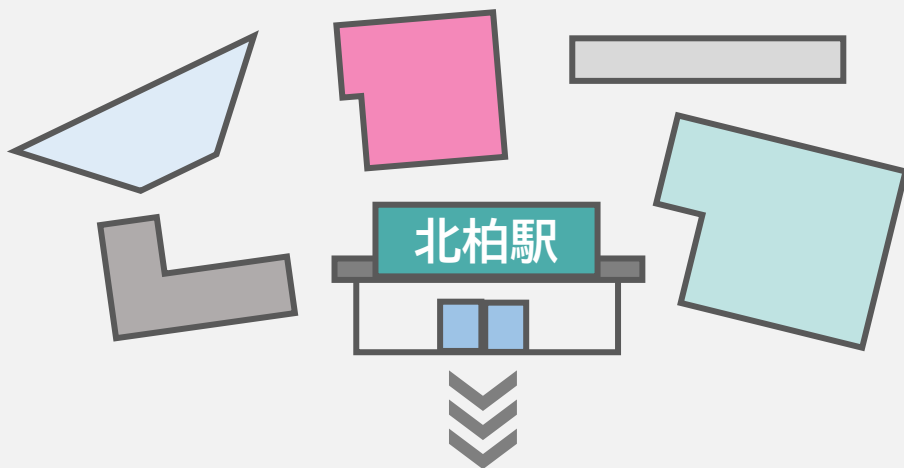
北柏駅北口駅前 まちづくり

担当課:北柏駅周辺整備課

柏都市計画事業 北柏駅北口土地区画整理事業 市街化予想図



北口駅前広場周辺地区



一体的なまちづくりが困難な状況

課題



土地所有者が多数存在

市もその一者であり、関係者の調整が必要



個別開発ではエリア全体の価値が高まりにくい

バラバラな開発では相乗効果が生まれにくい



駅前のポテンシャルを十分に活かせていない

通過点に留まり、にぎわいや魅力が限定的

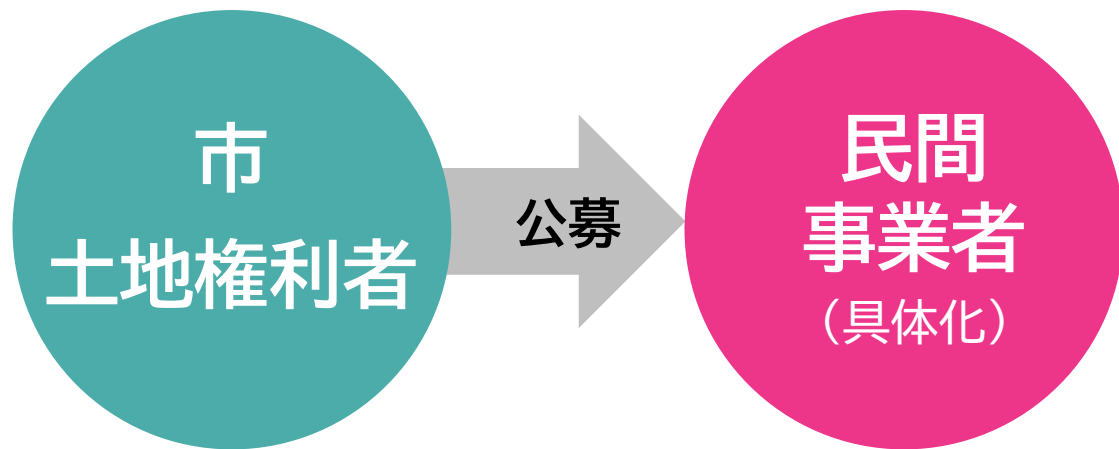


エリア全体としての価値を高めるには、
一定の方向性を持った一体的なまちづくりが必要

平成29年に市と土地権利者により駅前土地活用の検討を開始

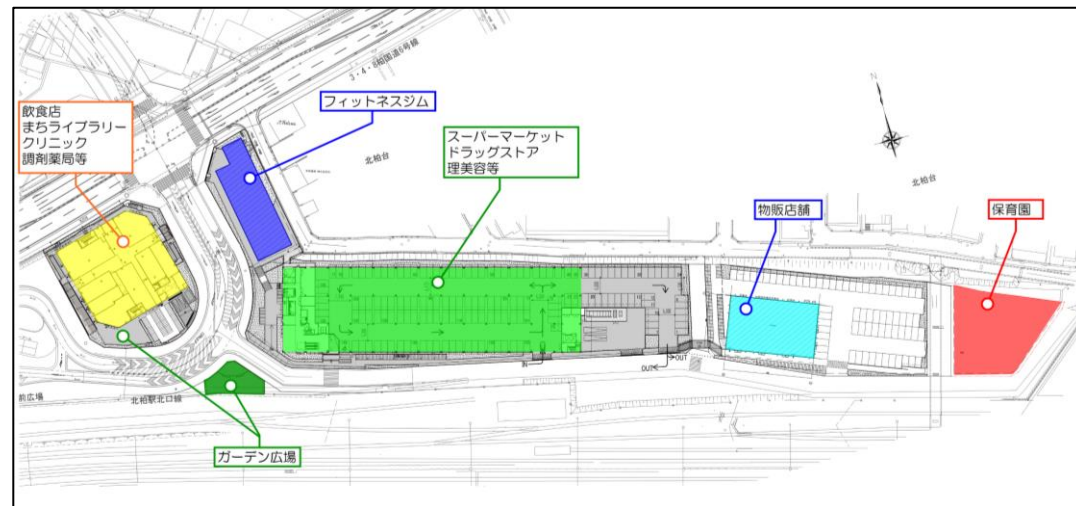
北柏駅北口駅前広場周辺地区 一体的土地活用事業

総敷地面積 約1.4ha



令和4年2月
事業者選定

民間事業者へバトンタッチ
民間のノウハウを活かした具体化へ



複合商業施設（アクロスプラザ北柏）がオープン



JR常磐線
北柏駅
「北口」徒歩1分

- ✓ 敷地面積12,651㎡の敷地に計4棟で構成される複合施設
- ✓ 総店舗数：17店舗
- ✓ 駐車場224台、駐輪場324台完備

各店舗等が順次

OPEN

4月18日 スーパーマーケット
4月24日 ドラッグストア, 100円ショップ
他に、病院・ジム・美容室・クリーニング・買取なども

アクロスプラザ北柏の隣には…



※イメージ

4月1日より
保育園が新規開園

駅前という利便性を活かし、
子育て世代が働きながら安心
して利用できる環境へ

「まちライブラリー」がオープン

@アクロスプラザ北柏 A棟2階



無目的に訪れて、ほっと一息つける場所。
好きな本に触れたり、お子さんと一緒に読書を楽しんだり、勉強や趣味の時間を過ごすなど、どなたでも自由に利用が可能。

※本を借りるには、別途会員登録料がかかります



4月22日(水)9時30分～
オープニングセレモニー開催

一般社団法人 まちライブラリーが運営



開館時間 10:00～17:30 / 休館日 月・火・年末年始

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の 接続事業化促進期成同盟会の活動

担当課：交通政策課

概要

「つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会」は、国会議員で構成される「つくばエクスプレス利用・建設促進議員連盟(会長: 葉梨康弘衆議院議員)」とともに、4/14に財務大臣及び4/15に国土交通大臣等への要請を行った。

背景

- これまで、TX沿線自治体は、交通政策審議会で位置づけられた「TXの東京駅延伸や都心部・臨海地域地下鉄の接続検討」を関係機関へ要望
- 一方、都心部・臨海地域地下鉄構想は、令和4年11月に事業計画案、令和6年2月に事業計画検討に係る3者※合意が公表されるなど2040年(令和22年)までの実現に向けた検討が加速化
※ 3者: 東京都、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東京臨海高速鉄道(株)
- こうした状況を踏まえ、これまで以上に強力な活動を行う必要があることから、沿線自治体は、令和6年12月に期成同盟会を設立



【出典】都心・臨海地下鉄新線パンフレット

国への要請内容

- TX沿線には、つくば研究学園都市に加え、柏の葉をはじめとしてさまざまなアカデミア・スタートアップやコンテンツが集積している。
- こうした「知の集積」を東京駅や臨海部・羽田空港へ直結させることは、日本の国際競争力を強化する国家戦略そのものであるため、TXの東京駅延伸と都心部・臨海地域地下鉄接続を国の成長戦略に位置付けるとともに、早期事業化に向けた支援を要請する。



4/6議員連盟総会



4/15に実施した国土交通大臣への要請



今後の動き

他の関係省庁にも、順次、要請を行う見込み

手賀沼花火大会2026

寄附のご協力をお願い

ガバメントクラウドファンディングと募金箱の設置

担当:商工観光課



開催日

令和8年

8月1日(土)

- ① クラウドファンディングを実施
- ② 市内に募金箱設置
- ③ 5月30日キックオフイベント

昨年度の寄附金

総額 約 **312万円**

(ガバメントクラウドファンディングは当初目標額300万円を達成)

たくさんの方の寄附をいただいたことで、柏市にゆかりのある「ベルサイユのばら」にちなんだ特別な花火を打ち上げるなど、市民からも好評

警備費などの運営費は年々上昇中

今年度も、安心安全な花火大会の運営のため、寄附を募集
これまでの「ふるさとチョイス」に加え、「ふるなび」でも受付

目標額：500万円

第34回
手賀沼
花火大会

8/1
[土]

世代を越えて愛されてきた手賀沼の花火を、
これからも続けていくために。
未来へつなぐ一夜をともに。

ふるさと納税
クラウドファンディングで手賀沼花火大会を応援!

実施期間 2026 4.22(水) ~ 7.20(月)

ふるさとチョイスGCF柏市 検索 クラウドファンディングご参加はコチラから

手賀沼花火大会は、皆さまに親しまれ、夏の風物詩として大切に受け継がれてきました。
そして今年は、その想いをさらに未来へつなぐ年。
地域の誇りとして続いてきたこの花火大会を、これからも守り、育てていきたいと考えています。
しかし、花火大会の開催には、運営費の高騰や安全対策の強化など、多くの費用が必要となっています。
安心して楽しめる花火大会を継続していくためには、皆さまのお力添えが欠かせません。
手賀沼花火大会を未来へつなぐために。
この夏も、皆さまとともに夜空を彩る一夜をつくり上げたいと思っています。
どうか温かいご支援をお願いいたします。

実施者：柏市商工観光課

◆ふるさとチョイス

実施期間 令和8年4月22日(水)～7月20日(月・祝)

目標金額 **200万円**

新規 ふるなび

実施期間 令和8年6月1日(月)～9月30日(水)

目標金額 **300万円**

※ガバメントクラウドファンディングとは…

- ① ふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディング
- ② 自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄付金の「使い道」をより具体的にして、それに共感した方から寄附を募る仕組み